

# いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」  
に基づく統計量推計結果  
(2019年4月～6月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

令和元年 11 月

岩手県 商工労働観光部 観光課

# 目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値(平成31年1月から令和元年12月)資料において、数値が変わる場合があります。

# 1. 調査概要

## (1) 調査対象期間

平成31年4月1日～令和元年6月30日

## (2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

## (3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

### ①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

### ②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

### ③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

#### (4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

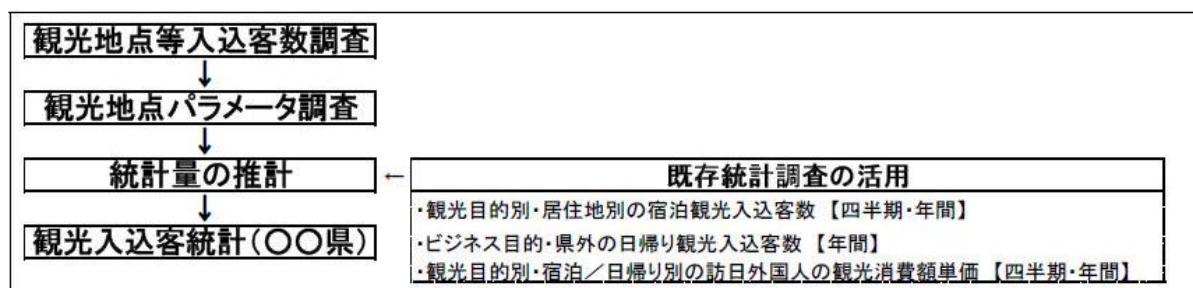


図 1 観光入込客統計の調査体系

#### (5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

## (6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

## (7) その他

### ①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

### ②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

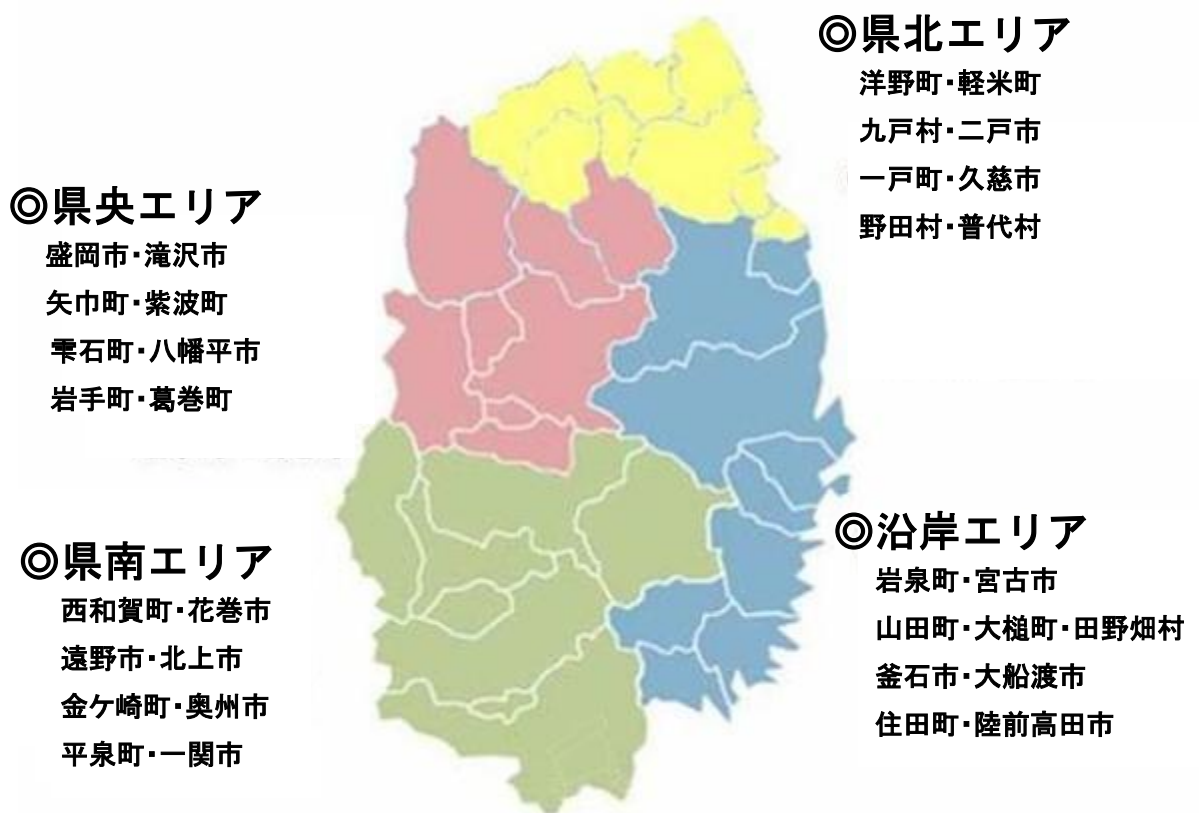


図2 調査エリア

## 2. 調査結果

### (1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 291、行祭事・イベントが 129 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計	観光地点						行祭事・イベント	内、当該四半期分
		自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他		
420	291	38	64	74	56	32	27	129	27

### (2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 令和元年6月、7月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 706件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期		調査実施時期		
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数（本人含む）
小岩井農場	雫石町	県央地域	6/22	56	402
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	6/23	74	335
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	6/29	73	276
平泉(中尊寺)	平泉町	県南地域	6/30	84	446
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	6/29	79	301
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	6/30	43	162
道の駅くじ「土風館」	久慈市	県北地域	6/22, 6/23	81	255
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	6/29, 6/30	77	266
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	7/6, 7/7	75	479
基石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	6/22, 6/23	64	349
合計				706	3,271

### (3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

#### ① 総数

令和元年4月～6月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で7,909,503人回となり、前年比では101.6%、東日本大震災津波発災前後の平成22年比では104.2%と増加している。

#### ② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表3に示すとおりである。

入込客数では県南エリアが3,621,728人回と最も多く、県北エリアが726,397人回と最も少ない。前年比では、沿岸エリアが132.7%、県北エリアが105.2%、県南エリアが101.8%と増加しているものの、県央エリアは85.7%と前年より減少している。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	4月	5月	6月	令和元年 4-6期合計	平成30 年比	平成30年 4-6期合計	平成22 年比	平成22年 4-6期合計
県央エリア	524,144	846,312	695,554	2,066,010	85.7%	2,409,551	110.3%	1,872,448
県南エリア	1,283,047	1,527,962	810,719	3,621,728	101.8%	3,559,315	104.4%	3,469,347
沿岸エリア	370,022	735,645	389,701	1,495,368	132.7%	1,126,866	97.0%	1,541,323
県北エリア	205,847	323,700	196,850	726,397	105.2%	690,551	103.0%	705,203
総計	2,383,060	3,433,619	2,092,824	7,909,503	101.6%	7,786,283	104.2%	7,588,321

#### ③ 月別入込客数

岩手県全体での月別の入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

5月が3,433,619人回と最も多い。前年比では、4月が103.7%、5月は119.6%、6月は80.0%となっている。平成22年比では、4月が122.4%、5月が102.0%と震災前を上回っているが、6月は震災前を下回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	令和元年	平成30年比	平成30年	平成22年比	平成22年
4月	2,383,060	103.7%	2,298,356	122.4%	1,947,672
5月	3,433,619	119.6%	2,871,881	102.0%	3,366,690
6月	2,092,824	80.0%	2,616,046	92.0%	2,273,959



#### ④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは平泉町の759,969人回で、次いで盛岡市の670,338人回、一関市の590,507人回となった。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	4月	5月	6月	4-6期合計	平成30年比	平成30年4-6期合計	平成22年比	平成22年4-6期合計
県央エリア	盛岡市	149,249	270,326	250,763	670,338	67.7%	990,575	112.8%	594,367
	八幡平市	121,779	182,823	119,967	424,569	108.2%	392,459	154.4%	274,913
	滝沢市	19,498	61,506	47,304	128,308	97.3%	131,884	138.5%	92,662
	雫石町	127,804	213,736	126,836	468,376	103.2%	453,678	109.2%	429,052
	葛巻町	24,737	44,432	91,036	160,205	100.2%	159,895	88.7%	180,595
	岩手町	16,125	24,124	19,984	60,233	93.1%	64,699	104.5%	57,640
	紫波町	48,579	40,383	32,348	121,310	68.6%	176,951	73.2%	165,767
	矢巾町	16,373	8,982	7,316	32,671	82.9%	39,410	42.2%	77,452
	小計	524,144	846,312	695,554	2,066,010	85.7%	2,409,551	110.3%	1,872,448
県南エリア	花巻市	124,605	244,911	173,903	543,419	106.4%	510,494	112.8%	481,833
	北上市	451,798	86,193	28,580	566,571	101.1%	560,170	110.1%	514,438
	遠野市	141,055	175,347	128,539	444,941	103.2%	431,067	83.7%	531,643
	一関市	145,829	263,653	181,025	590,507	92.7%	636,796	94.8%	622,937
	奥州市	250,389	141,377	132,121	523,887	105.6%	496,030	102.2%	512,725
	西和賀町	30,584	41,101	33,510	105,195	94.2%	111,660	86.7%	121,332
	金ヶ崎町	29,673	28,393	29,173	87,239	101.5%	85,963	82.2%	106,144
	平泉町	109,114	546,987	103,868	759,969	104.5%	727,135	131.4%	578,295
	小計	1,283,047	1,527,962	810,719	3,621,728	101.8%	3,559,315	104.4%	3,469,347
沿岸エリア	宮古市	127,330	286,723	151,575	565,628	142.7%	396,408	189.6%	298,340
	大船渡市	57,438	103,140	54,495	215,073	126.3%	170,277	60.8%	353,637
	陸前高田市	33,896	54,587	40,390	128,873	125.7%	102,526	61.6%	209,212
	釜石市	52,242	69,673	47,627	169,542	236.8%	71,599	88.1%	192,455
	住田町	7,593	10,260	6,505	24,358	92.9%	26,215	72.9%	33,393
	大槌町	7,877	8,359	7,486	23,722	153.0%	15,502	112.3%	21,123
	山田町	22,192	25,659	16,015	63,866	124.5%	51,278	80.9%	78,984
	岩泉町	32,154	59,444	30,108	121,706	115.7%	105,161	101.5%	119,929
	田野畑村	29,300	117,800	35,500	182,600	97.2%	187,900	78.0%	234,250
小計	370,022	735,645	389,701	1,495,368	132.7%	1,126,866	97.0%	1,541,323	
県北エリア	久慈市	56,580	62,573	36,674	155,827	115.1%	135,392	157.5%	98,909
	二戸市	21,622	33,703	23,464	78,789	89.9%	87,632	76.9%	102,517
	普代村	3,804	6,798	4,890	15,492	104.6%	14,807	135.1%	11,468
	軽米町	10,528	30,979	10,616	52,123	110.3%	47,259	95.2%	54,768
	野田村	21,597	25,641	21,425	68,663	99.9%	68,748	84.9%	80,834
	九戸村	3,437	3,552	3,235	10,224	113.5%	9,007	90.9%	11,247
	洋野町	59,672	104,533	63,507	227,712	102.9%	221,214	98.5%	231,182
	一戸町	28,607	55,921	33,039	117,567	110.4%	106,492	102.9%	114,278
	小計	205,847	323,700	196,850	726,397	105.2%	690,551	103.0%	705,203
総計	2,383,060	3,433,619	2,092,824	7,909,503	101.6%	7,786,283	104.2%	7,588,321	

### ⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「行祭事・イベント」が 1,563,494 人回と最も多く、県南エリアでも、最も多い入込割合を占めている。また、県央エリアでは「温泉・健康」、沿岸エリアでは「その他」、県北エリアでは「都市型観光（買物・食）」が最も多い入込割合を占めている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	378,602	287,697	583,563	373,992	52,176	218,790	171,190	2,066,010
県南エリア	447,993	561,598	552,934	161,860	457,262	205,361	1,234,720	3,621,728
沿岸エリア	363,884	69,621	79,068	41,798	240,964	574,549	125,484	1,495,368
県北エリア	133,568	78,932	118,302	46,670	168,159	148,666	32,100	726,397
総計	1,324,047	997,848	1,333,867	624,320	918,561	1,147,366	1,563,494	7,909,503

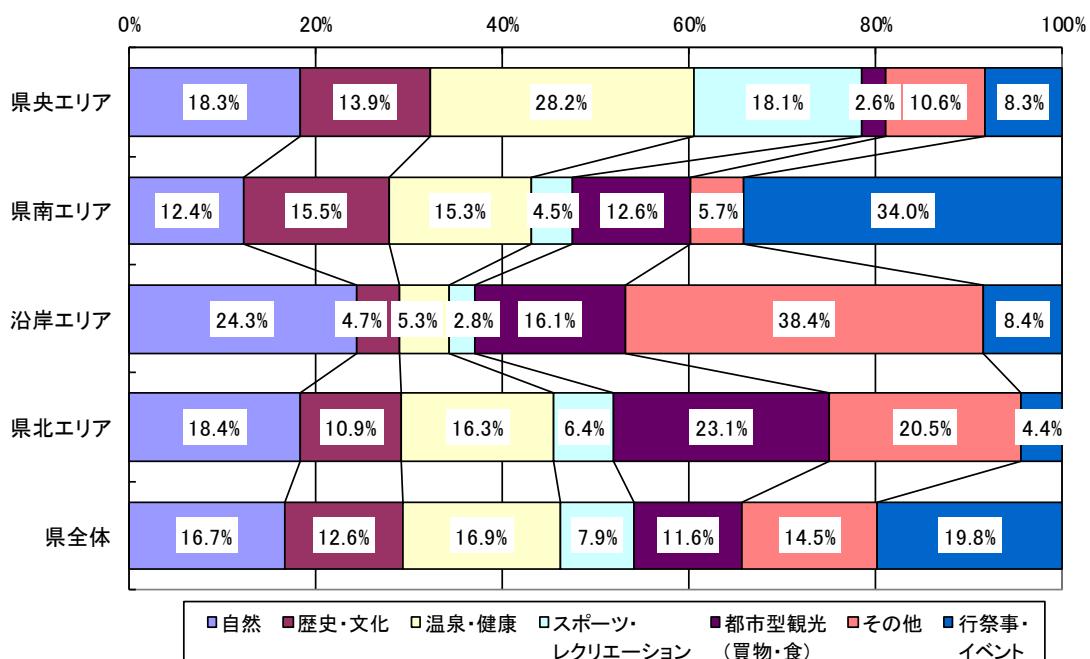


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

#### (4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 3,222 千人・回で対前年比 79.0%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 80.5%、ビジネス目的は 74.4%と減少している。

宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 80.7%、日帰りは 77.9%と減少している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 74.3%、県内が 85.1%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			4-6 期 合計	
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内		
観光目的 入込客数	2019 年 4-6 期合計	600	425	175	1,871	765	1,106	2,471
	平成 30 年比	97.6%	103.4%	85.8%	76.2%	69.9%	81.3%	80.5%
	平成 30 年 4-6 期合計	615	411	204	2,456	1,095	1,361	3,071
	平成 22 年比	103.8%	116.4%	82.2%	61.2%	71.9%	55.5%	68.0%
	平成 22 年 4-6 期合計	578	365	213	3,056	1064	1,992	3,634
ビジネス目的 入込客数	2019 年 4-6 期合計	590	411	179	161	126	35	751
	平成 30 年比	68.7%	60.7%	98.4%	106.6%	88.7%	388.9%	74.4%
	平成 30 年 4-6 期合計	859	677	182	151	142	9	1,010
	平成 22 年比	154.5%	155.1%	153.0%	138.8%	1050.0%	33.7%	150.8%
	平成 22 年 4-6 期合計	382	265	117	116	12	104	498
合計	2019 年 4-6 期合計	1,190	836	354	2,032	891	1,141	3,222
	平成 30 年比	80.7%	76.8%	91.7%	77.9%	72.0%	83.3%	79.0%
	平成 30 年 4-6 期合計	1,474	1,088	386	2,607	1,237	1,370	4,081
	平成 22 年比	124.0%	132.7%	107.3%	64.1%	82.8%	54.4%	78.0%
	平成 22 年 4-6 期合計	960	630	330	3,172	1076	2,096	4,132

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			4-6 期 合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的 の入込客数	2019年4-6期合計	1,190	425	765	1,281	175	1,106	2,471
	平成30年比	79.0%	103.4%	69.9%	81.9%	85.8%	81.3%	80.5%
	平成30年4-6期合計	1,506	411	1,095	1,565	204	1,361	3,071
	平成22年比	83.3%	116.4%	71.9%	58.1%	82.2%	55.5%	68.0%
	平成22年4-6期合計	1,429	365	1,064	2,205	213	1,992	3,634
ビジネス目的 の入込客数	2019年4-6期合計	537	411	126	214	179	35	751
	平成30年比	65.6%	60.7%	88.7%	112.0%	98.4%	388.9%	74.4%
	平成30年4-6期合計	819	677	142	191	182	9	1,010
	平成22年比	193.9%	155.1%	1050.0%	96.8%	153.0%	33.7%	150.8%
	平成22年4-6期合計	277	265	12	221	117	104	498
合計	2019年4-6期合計	1,727	836	891	1,495	354	1,141	3,222
	平成30年比	74.3%	76.8%	72.0%	85.1%	91.7%	83.3%	79.0%
	平成30年4-6期合計	2,325	1,088	1,237	1,756	386	1,370	4,081
	平成22年比	101.2%	132.7%	82.8%	61.6%	107.3%	54.4%	78.0%
	平成22年4-6期合計	1,706	630	1,076	2,426	330	2,096	4,132

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。合計は対前年比128.9%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			4-6 期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
2019年4-6期合計	49	36	13	-	-	-	49
平成30年比	128.9%	150.0%	92.9%	-	-	-	128.9%
平成30年4-6期合計	38	24	14	-	-	-	38
平成22年比	288.2%	276.9%	325.0%	-	-	-	288.2%
平成22年4-6期合計	17	13	4	-	-	-	17

## (5) 観光消費額

### ① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的の県内の宿泊単価は対前年比 149.9%、日帰り単価は 136.9%と大きく増加している。一方、県外の宿泊単価は対前年比 111.7%と増加しているが、日帰り単価は 98.6%と減少している。

また、平成 22 年と比較すると、観光目的では、県外の宿泊単価及び県内の日帰り単価が震災前の観光消費額単価を上回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、回答者 1 人あたりの金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	2019 年 4-6 期 観光消費額単価	34,487	21,235	6,541	4,489
	平成 30 年比	111.7%	149.9%	98.6%	136.9%
	平成 30 年 4-6 期 観光消費額単価	30,887	14,169	6,637	3,279
	平成 22 年比	112.9%	99.9%	74.3%	118.0%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	30,556	21,257	8,799	3,803
ビジネス目的	2019 年 4-6 期 観光消費額単価	33,425	22,577	6,399	5,295
	平成 30 年比	137.4%	104.7%	102.6%	175.7%
	平成 30 年 4-6 期 観光消費額単価	24,328	21,569	6,237	3,014
	平成 22 年比	117.9%	117.4%	100.4%	172.0%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	28,350	19,238	6,374	3,078

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。  
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、回答者 1 人あたりの金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
2019 年 4-6 期 観光消費額単価	17,666	108,323	7,907	10,319
平成 30 年比	74.7%	102.7%	90.6%	97.0%
平成 30 年 4-6 期 観光費額単価	23,639	105,462	8,726	10,635
平成 22 年比	10.6%	245.9%	6.4%	63.6%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	167,041	44,060	122,981	16,218

(注) パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

## ② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 96.9%であった。目的別では、観光目的は対前年比 103.8%と増加しているが、ビジネス目的は対前年比 88.1%と減少している。

なお、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した観光入込客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、回答者 1 人あたりの金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	2019 年 4-6 期 観光消費額	18,371	14,646	3,725	9,972	5,006	4,966	28,343
	平成 30 年比	117.9%	115.5%	128.6%	85.0%	68.9%	111.3%	103.8%
	平成 30 年 4-6 期 観光消費額	15,582	12,686	2,896	11,732	7,269	4,463	27,314
	平成 22 年比	117.2%	131.3%	82.3%	58.9%	53.5%	65.6%	86.9%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	15,681	11,155	4,526	16,937	9,363	7,574	32,618
ビジネス目的	2019 年 4-6 期 観光消費額	17,788	13,744	4,044	995	809	186	18,783
	平成 30 年比	87.2%	83.4%	102.9%	108.7%	91.1%	688.9%	88.1%
	平成 30 年 4-6 期 観光消費額	20,405	16,476	3,929	915	888	27	21,320
	平成 22 年比	182.4%	183.1%	180.1%	253.8%	1108.2%	58.3%	185.2%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	9,751	7,506	2,245	392	73	319	10,143
合計	2019 年 4-6 期 観光消費額	36,159	28,390	7,769	10,967	5,815	5,152	47,126
	平成 30 年比	100.5%	97.4%	113.8%	86.7%	71.3%	114.7%	96.9%
	平成 30 年 4-6 期 観光消費額	35,987	29,162	6,825	12,647	8,157	4,490	48,634
	平成 22 年比	142.2%	152.1%	114.7%	63.3%	61.6%	65.3%	110.2%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	25,432	18,661	6,771	17,329	9,436	7,893	42,761

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。  
 訪日外国人の観光消費額の総額は、対前年比 101.3%と増加しており、平成 22 年比でも 187.4%の増加となった。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した観光入込客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
2019 年 4-6 期 観光消費額	2,067	636	1,431	-	-	-	2,067
平成 30 年比	101.3%	112.4%	97.1%	-	-	-	101.3%
平成 30 年 4-6 期 観光消費額	2,040	566	1,474	-	-	-	2,040
平成 22 年比	187.4%	108.3%	277.3%	-	-	-	187.4%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額	1,103	587	516	-	-	-	1,103